



各位

2019年2月14日

会 社 名 出 光 興 産 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 木 藤 俊 一 (コード番号:5019 東証第1部)

問 合せ先 経理部IR室長 徳 光 孝 治

(TEL : 03 - 3213 - 9307)

平成31年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等をふまえ、平成30年8月14日に公表した平成31年3月期(平成30年4月1日~平成31年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成31年3月期の連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(単位:百万円、円)

	売 上 高(百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益(百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	4,280,000	220,000	250,000	140,000	690.34
今回修正予想(B)	4,270,000	169,000	163,000	60,000	295.86
増 減 額 (B-A)	▲ 10,000	▲ 51,000	▲ 87,000	▲80,000	
増 減 率 (%)	▲ 0.2	▲ 23.2	▲ 34.8	▲ 57.1	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	3,730,690	201,323	226,316	162,307	845.17

2. 業績予想修正の理由

売上高は、原油価格下落等を見込んだことにより、前回発表予想から減収となる見通しです。 営業利益については、原油価格見直しに伴う在庫評価益の減、石油製品セグメントの製品マージン縮小等を見込むことから、前回発表予想から減益となる見通しです。在庫評価影響については、前回発表予想では在庫評価益 225 億円を見込んでおりましたが、今回修正致しました営業利益では見込んでおりません。経常利益については、持分法投資利益が減益となったこと等から減益となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記に加え、経営統合関連費用の増加等を見込むことから、前回発表予想から減益となる見通しです。

(前提条件)

(単位:ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	前回予想	今回予想	増減
原油価格(ドバイ原油)	70.5	68.4	▲ 2.1
ナフサ価格	633	619	▲ 14
為替レート	110.0	111.6	+1.6

注) 今回1月以降前提:原油価格60 ドル/ バレル、ナフサ価格522 ドル/ トン、為替レート110円/ ドル

3. 配当予想

当期の期末配当金は1株当たり50円を予定しており、前回予想からの変更はございません。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上